

本会議における一般質問の議員1人の持ち時間は、答弁も含めて75分以内と決められています。



関わりから  
住んでいる  
充実感が。

山口勝士が問う

### みんなが関わる まちづくりを

**Q** 高齢者の不安を解消し、積極的にまちづくりに参加するためにも、地域で支え合う具体的な取り組みを。

**A** 長生き支援課長 今年度「地域づくりによる介護予防推進支援事業」に取り組んでいます。県や理学療法士の協力で「百歳体操」の指導者育成を始めました。町全体にこの体操を普及させ、地域での介護予防を推進します。県は、平成29年度実施に向け「健康マイレージ制度」を準備していますが、町でも勉強会に参加しています。また、8月31日に設立した「生活



部品の調達も難しく、突然の故障でアウトか。

井口亮一が問う

### 伝統工芸会館の 空調設備更新は

**Q** 町が発行している「エコタウン通信」では低炭素社会の実現に向けた取り組みが紹介され、庁舎エコオフィス化改修事業による二酸化炭素排出量及びコスト削減状況などが丁寧に知らされている。こうした「エコオフィス化」の取り組みは今後

も推進されていくものと期待されると思いますが、観光の拠点施設である伝統工芸会館の空調設備の老朽化が心配である。設備の更新計画はできているか。  
**A** にぎわい創出課長 開館以来、約26年を経過し空調設備をはじめ、ほと



今こそ声を上げなければ、日本の平和が危ない。

笠原 武が問う

### 小川町の平和に 対する認識は

**Q** 庁舎前の「非核平和都市宣言の町」の掲示支柱が倒れたままになっている。いつ立てるつもりなのか。

**A** 総務課長 現在立っている「人権尊重都市宣言」の看板も劣化が進んでいます。その状態を勘案して検討します。ほかの宣言も含めて、4つの宣言を1つの看板で表示したいと考えています。  
**Q** 「原水禁止世界大会」に向けての全市町村を回る平和行進に対する町の寄附(1000円)は、比企都市の市町(3000円)と比べてなぜ低いのか。認



全国に広がる百歳体操。広がれ小川でも。

支援・介護予防サービス推進協議会」で、地域資源の整理や地域の強み、必要なサービスの検討をし、地域の支え合いの拡充に向け連携・協働をしていきます。  
**和紙文化からの町の活性化を**

**Q** 五輪文化プログラムへの参画は。

**A** にぎわい創出課長 オリジナル・ピック・パラリンピックにおける文化プログラムには、埼玉県として「和紙・細川紙」を取り上げています。現段階では詳細は未定ですが、積極的に取り組み、和紙製品の提供やイベント等、できることからしっかりと進めます。なお、ユネスコ登録2周年の11月26・27日に「小川和紙フェスティバル」を開催、和紙文化の発信に努めます。



老朽化が進む伝統工芸会館の空調設備。

などの施設について大規模な修繕等は行なっており、故障するたびに、その都度修理で対応しているのが現状です。  
**Q** 地球温暖化防止の規制が強化される中、引き続き運転は続けられるのか。  
**A** にぎわい創出課長 空調機に使用されている冷媒(R22)は地球温暖化防止条例により、平成32年度までには製造が禁止され全廃されることになり、修繕等も厳しい状況になります。

**Q** 急な故障にどう対応していくのか。  
**A** にぎわい創出課長 まず設備更新にかかる費用などの見込みを算出することとし、町の公共施設等総合管理計画を推進する中で実現に向けて真剣に検討したいと思えます。



中央公民館前の看板。庁舎前も立てなくては町の「宣言」が泣きます。

**A** 総務課長 寄附額の多少で判断するのではなく、メッセージにより賛同していることをご理解願います。

### 町民の力を借りた観光事業を

**Q** 町民の意見をよく聞き、行政はそれをまとめ指導していかなくてはいけないと思うが。

**A** にぎわい創出課長 意見や要望等を町や観光協会として取りまとめ、新しい取り組みや地域おこし事業を提案しながら、積極的に取り組んでいきたいと思えます。

その他の質問  
・デマンド型交通問題

#### Mini Column

オガワマチのこと  
ギカイのこと  
一緒に見よう、考えよう  
「議会のイメージ・期待することは」



休みが合えば傍聴に行ってみたいです。

(Y・Oさん・32歳)



将来の夢は小川町の議員になることです。

(S・Mさん・18歳)

#### 解説 冷媒(R22)

環境保護対策として、古い業務用エアコンによく使われていたフロンガス。